

妥協しないホテル

熱きハートの男達。

全国でも有数なホテルウエディングの実力

(株)ザ・グラマシー 管理部ディレクター

柳 知明さん

全国でも有数なホテル、ザ・グラマシーが更に進化した。岡本隆社長の元、熱き男達の情熱がブライダル業界に旋風を巻き起こしている。

誕生に奔走した情熱は、全国でも通用するホテルに変身を遂げさせてきた。誰を呼んでも恥ずかしくない客室を周南の地に誕生させた。デザイナーズホテルとしてオーダーメイドの調度品で揃えた部屋は十四部屋。ホワイトとダークブラウンが基調だ。「結婚する二人が泊まりたくなるホテルで

あるために」と想い出の大切さを知っている。この男の情熱に施工主、下松市のハスクリエーターの金子勝代表が応える。二人の情熱が周南に全国有数のホテルを出現させた。ザ・グラマシーは県内でも人気の式場だ。料理はもちろん、どのサービスも一流だ。若者たちのハートを



下松工業電気科卒でエンジニアとして東京の日本ピクチャーに入社した。上司に気に入られ、苦情対応のできる受付として力を発揮した。その後、大阪で本人が俳優、コアラの名でショーを見せる店を開店。その店で女優、大地喜和子さんとの出逢いや宝塚や芸能人が通う店として繁盛し芸能界に人脈を広げた。地元に戻り、昭和55年に当時の丸福ホテルで新しい人生を歩み出した。マネージャーとしてアド・ホックホテル丸福に、一昨年前に副支配人としてザ・グラマシーに、時代にあったホテルに変わるために奔走した。梅宮辰夫&松方弘樹のトークディナーショーを全国で初めて実現したことは記憶に新しい。今だ2回目は開催されていない。



金子 勝 代表
株式会社ハウスクリエーター
下松市大字西豊井173-2 tel・fax 0833-44-0002
URL <http://www.h-q.co.jp/>

(株)ザ・グラマシー 周南市桜馬場通3-16 tel.0834.32.5000 fax.0834.21.6997



記者探訪。

聞き手:新周南新聞社経済部部長 杉川茂